



きた

2026

1

月号

100th
大宮盆栽村100周年

大宮盆栽村

100年のあゆみ～100周年事業(上半期)～



第42回大盆栽まつり

した。

5月3日(祝)から5日(祝)までの大盆栽まつりの開催期間を大宮盆栽ウイークとして、第42回大盆栽まつり(大宮盆栽村)、大宮盆栽村おもてなしイベント(盆栽四季の家及び駐車場)、おおみや盆栽春まつり

(大宮駅東口銀座通りなど)の盆栽関連イベントを実施しました。

大盆栽まつりでは、市民盆栽展や盆栽・盆器・山野草等の販売、盆栽相談などを実施し、3日間で約8万人の来場者となりました。

世界へ

さいたま市から

世界へ

さいたま市から

盆栽展示の様子

令和7(2025)年、大宮盆栽村は開村100周年を迎えることになりました。

さいたま市では大宮盆栽村や大宮盆栽の魅力を広めるべく、さまざまな記念事業が行われました。

今月号では、4～9月を振り返ってみましょう。

大宮盆栽村100周年シンポジウム
(Ra i BOC Hall)

4月12日(土)、大宮

盆栽村100周年シンポジウムが行われ、100周年事業がスタートしました。当日は、パネル展示や大宮盆栽展示、盆栽マルシェも同時開催されました。



100周年事業
スタート

世界へ
さいたま市から

大宮盆栽プロモーション(ヨックモック青山本店、浅草文化観光センター)

5月14日(水)から6月11日(水)まで、ヨックモック青山本店(SHOP/BLUE BRICK LOUNGE)で行われたコラボレーション企画や、5月27日(火)から31日(土)まで、浅草文化観光センターで行われた盆栽展示などは、外国人も含めた多くの来場者でにぎわいました。



大阪・関西万博出展

9月17日(水)から21日(日)までの5日間、「BON SAI & NINGYO いたま市」をテーマに

いたま市」をテーマに盆栽村からは、推定樹齢700年の盆栽を始めとした名品盆栽が



問い合わせ 北区役所コミュニティ課 048-669-6020 FAX 048-669-6161

